



## 2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年11月6日

上場会社名 株式会社 大本組

上場取引所 東

コード番号 1793 URL <https://www.ohmoto.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大本 万平

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 管理本部長 (氏名) 大藤 強

TEL 086-225-5131

四半期報告書提出予定日 2019年11月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	33,780	19.1	1,277	67.4	1,377	65.7	876	67.3
2019年3月期第2四半期	41,780	22.8	3,916	8.3	4,012	7.1	2,679	7.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	171.64	
2019年3月期第2四半期	524.56	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	88,135	64,296	73.0
2019年3月期	94,991	64,374	67.8

(参考)自己資本 2020年3月期第2四半期 64,296百万円 2019年3月期 64,374百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		120.00	120.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				120.00	120.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	75,000	10.6	2,800	48.5	3,000	46.7	2,000	49.4	391.58

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	5,132,380 株	2019年3月期	5,132,380 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	25,014 株	2019年3月期	24,916 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	5,107,431 株	2019年3月期2Q	5,107,555 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
3. 補足情報	8
四半期受注の概況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善や設備投資の増加に加え、雇用・所得環境も着実に改善するなど、景気は緩やかな回復基調にありましたが、米中貿易摩擦をはじめとする通商問題の動向が世界経済を下押しするリスクとなり、国内においても生産や輸出に厳しさが見られました。

建設業界におきましては、一部地方では厳しさがみられたものの、民間設備投資や公共投資は総じて堅調に推移し、全体的な業況は緩やかに回復を続けておりますが、一方で需給逼迫を背景とした建設コストの上昇については懸念すべき状況が続いております。

このような経営環境の中、当第2四半期累計期間の売上高は337億80百万円(前年同期比19.1%減)、営業利益は12億77百万円(同67.4%減)、経常利益は13億77百万円(同65.7%減)、四半期純利益は8億76百万円(同67.3%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べて68億55百万円減少し、881億35百万円となりました。

流動資産は、受取手形・完成工事未収入金等の減少等により62億95百万円減少、固定資産は、保有株式の株価の下落に伴う投資有価証券の減少等により5億60百万円の減少となりました。

#### (負債)

当第2四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末に比べて67億77百万円減少し、238億38百万円となりました。

流動負債は、支払手形・工事未払金等の減少等により69億91百万円減少、固定負債は、繰延税金負債の増加等により2億13百万円の増加となりました。

#### (純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産合計は、その他有価証券評価差額金の減少等により、前事業年度末に比べて77百万円減少し、642億96百万円となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期通期の業績予想につきましては、2019年5月15日に公表いたしました予想数値に変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	13,088	11,307
受取手形・完成工事未収入金等	50,054	47,497
有価証券	2,800	2,500
未成工事支出金	3,097	2,487
材料貯蔵品	59	60
その他	2,961	1,910
貸倒引当金	△37	△34
流動資産合計	72,024	65,728
固定資産		
有形固定資産	10,055	9,778
無形固定資産	95	110
投資その他の資産		
投資有価証券	7,992	7,504
その他	4,824	5,014
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	12,815	12,517
固定資産合計	22,966	22,406
資産合計	94,991	88,135

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	14,449	10,094
未払法人税等	854	94
未成工事受入金	3,475	4,629
完成工事補償引当金	100	118
賞与引当金	532	528
工事損失引当金	46	216
その他	7,283	4,068
流動負債合計	26,742	19,750
固定負債		
退職給付引当金	3,383	3,302
資産除去債務	238	239
その他	252	546
固定負債合計	3,874	4,088
負債合計	30,616	23,838
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,296	5,296
資本剰余金	4,314	4,314
利益剰余金	51,505	51,769
自己株式	△75	△76
株主資本合計	61,040	61,303
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,334	2,993
評価・換算差額等合計	3,334	2,993
純資産合計	64,374	64,296
負債純資産合計	94,991	88,135

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高		
完成工事高	41,780	33,780
売上高合計	41,780	33,780
売上原価		
完成工事原価	35,046	29,724
売上原価合計	35,046	29,724
売上総利益		
完成工事総利益	6,733	4,055
売上総利益合計	6,733	4,055
販売費及び一般管理費		
販売費及び一般管理費合計	2,817	2,778
営業利益	3,916	1,277
営業外収益		
受取利息	9	8
受取配当金	74	82
受取賃貸料	181	184
その他	1	5
営業外収益合計	265	280
営業外費用		
支払利息	14	17
賃貸収入原価	113	141
その他	42	21
営業外費用合計	169	180
経常利益	4,012	1,377
特別利益		
固定資産売却益	—	39
特別利益合計	—	39
税引前四半期純利益	4,012	1,416
法人税、住民税及び事業税	1,059	40
法人税等調整額	274	499
法人税等合計	1,333	539
四半期純利益	2,679	876

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	4,012	1,416
減価償却費	245	287
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△36	△80
賞与引当金の増減額 (△は減少)	7	△4
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	12	18
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△2
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△103	169
受取利息及び受取配当金	△83	△90
支払利息	14	17
固定資産売却損益 (△は益)	—	△39
売上債権の増減額 (△は増加)	10	2,557
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	58	610
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△5	△1
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,941	△4,354
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	1,346	1,153
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	870	1,046
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△329	△2,770
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	0	△14
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△8	△4
小計	2,070	△85
利息及び配当金の受取額	82	90
利息の支払額	△14	△17
法人税等の支払額	△1,315	△867
営業活動によるキャッシュ・フロー	823	△880

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△4,500
定期預金の払戻による収入	—	4,500
有価証券の償還による収入	—	300
有形固定資産の取得による支出	△1,350	△430
有形固定資産の売却による収入	—	93
無形固定資産の取得による支出	△22	△25
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
投資有価証券の売却による収入	74	—
貸付けによる支出	△0	△253
貸付金の回収による収入	30	30
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,271	△287
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△510	△612
財務活動によるキャッシュ・フロー	△511	△613
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△958	△1,781
現金及び現金同等物の期首残高	8,729	15,088
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,770	13,307

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期会計期間(自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

四半期受注の概況

受注実績

	受 注 高	
2020年3月期第2四半期累計期間	50,706 百万円	41.0%
2019年3月期第2四半期累計期間	35,956 百万円	34.6%

(注) %表示は、前年同四半期比増減率

(参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

区分		2019年3月期 第2四半期累計期間	2020年3月期 第2四半期累計期間	比較増減	増減率	
建設 事業	建 築	民間	23,365 ( 65.0%)	23,791 ( 46.9%)	426	1.8
		官公庁	0 ( 0.0 )	4 ( 0.0 )	4	—
		計	23,366 ( 65.0 )	23,796 ( 46.9 )	430	1.8
	土 木	民間	3,938 ( 10.9 )	10,580 ( 20.9 )	6,642	168.7
		官公庁	8,652 ( 24.1 )	16,330 ( 32.2 )	7,677	88.7
		計	12,590 ( 35.0 )	26,910 ( 53.1 )	14,319	113.7
	計	民間	27,303 ( 75.9 )	34,372 ( 67.8 )	7,068	25.9
		官公庁	8,652 ( 24.1 )	16,334 ( 32.2 )	7,681	88.8
		計	35,956 ( 100.0 )	50,706 ( 100.0 )	14,750	41.0

(注) ( )内の%表示は、構成比率